[no.903]

笑顔と夢を
未来につなぐまち

広報おけと
KETO

2024 8

人と、木と、おけと

第4

7人曳き優勝！レイワホースワン

7人曳き決勝レース出走馬

7人曳き2位、アキタホマレ

7人曳き予選レース

7人曳き3位、ワガママボーイズ

7人曳き6位、アンリーアンリー

第57回おけと夏まつり・第47回人間ばん馬大会が６月30日（日）に開催されました。熱気あふれる様子をフォトレポートでお届けします。

○７人曳きレース結果

１位	レイワホースワン（北見）	【1分33秒14】
２位	アキタホマレ（置戸）	【1分46秒78】
３位	ワガママボーイズ（小清水）	【2分49秒31】

7人曳き8位、オケレンジャー

7回

おけと山神祭
おけと夏まつり

5人曳き優勝！レイワホースワン

リッキー＆おけばんばくん

置戸山神太鼓による演奏

5人曳き2位、アキタホマレ

5人曳き4位　アンリーアンリー

5人曳き3位、カツヤマックス

高校生・中学生レース

小学生・大人3人曳きレース

○5人曳きレース結果

1位	レイワホースワン（北見）	【4分17秒89】
2位	アキタホマレ（置戸）	【5分06秒26】
3位	カツヤマックス（置戸）	【5分28秒27】

夏

多くの人で賑わう飲食コーナー

おけと小唄踊り、伝統的な踊りを披露

おけと旧車愛好会

キッズ太鼓

置戸高校3年生

置戸町役場チーム

フラサークルおけと

OKETOリズム体操

ギターサークル

第57回 おけとまつり

ゲストステージショー（ものまねタレント：セニョール玉置）

おけとの夏の一大イベントを楽しもうと、会場には多くの人が訪れました。

素人縁日や飲食コーナーでは、順番待ちの長い列ができるなど賑わいを見せ、小唄踊りでは、大勢の観客を前にお揃いの浴衣姿で伝統的な踊りを披露しました。

置戸発コンサートでは、９組が出場し美声や華麗なダンスなどを披露。最優秀賞にはキッズダンスチーム「クラッピー」、優秀賞には置戸高校３年生チームが選ばれました。

ゲストステージショーでは、ものまねタレントのセニョール玉置さんが登場し、会場を笑いで沸かせました。

フィナーレを飾った花火大会では、大小さまざまな花火が打ち上げられ、子どもから大人まで楽しい夏のひとときを満喫していました。

素人縁日

キッズダンスチーム「クラッピー」

カラオケ絆
（佐藤純一さん、佐藤幹夫さん）

カラオケ絆
（新田町子さん、井上勇さん）

打上花火大会

フミカナ

大抽選会

6月に開催された令和６年第５回置戸町議会定例会で、深川町長が２期目の町政執行方針を述べました。今回はその内容をお知らせします。

町政執行方針（要旨）

このたびの町長選挙におきまして、町民の皆さんの温かいご支援をいただき、無投票当選の栄に浴させていただきました。引き続き２期目の町政をお預かりすることになり、誠に光栄であるとともに、改めてその責任の重さに身の引き締まる思いであります。

私は、この４年間、町民の皆さんとともに幸せを実感できるまちづくりを念頭に、「まちづくりは、人づくり」を基本理念として掲げ、まちづくりを進めてまいりましたが、２期目を迎えた今も、全く変わることのない私の町政に対する原点であります。

少子高齢化・人口減少社会が到来し、産業分野に限らず、福祉や医療を含めて人材確保が全国共通の課題となり、まさに「人づくり」が地域社会を維持するためには必須の要件であると確信しております。

この４年の間には、新型コロナウイルス感染症対応を最優先に置戸赤十字病院と連携した感染予防対策を進め、停滞する消費経済対策として商品券の配布などを実施するとともに、光通信網の未整備地域への整備や公民館等への非常電源設備の整備、勝山温泉ゆぅゆにトレーラーハウスを導入、さらに勝山郵便局舎の公民館移転やＡコープおけと店内の設備更新に対する支援など、地域の皆さんや関係各位にご意見をいただきながら、臨機応変に対応した施策を展開することができました。

初心を忘れず、未来に向かって確かな「決断力」と「実行力」を持って、引き続き５つの目標を掲げ、笑顔あふれる住みよいまちづくりを進めてまいります。

町民と行政が一体となって、「笑顔あふれ、住んでみたい、暮らし続けられるまち」の実現に向け、自らが先頭に立って真摯に町政に取り組んでまいりますので、町議会議員と町民の皆さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1、健康で幸せを感じられるまちづくり

- 永く健やかに暮らすことができるまちづくりが重要です。置戸赤十字病院や歯科診療所など、医療機関と地域福祉センターとの連携強化によって健康相談や健診、予防接種の普及の充実を図ります。
- 少子高齢化が進んでおり、子育て環境の充実が極めて重要であることから、認定こども園こどもセンターどんぐりの運営支援と、保護者の負担軽減を継続します。
- 医療施設や介護施設においても、深刻な人材不足となっていることから、外国人を含めた人材確保に向けた様々な取り組みを進めます。
- キッチン木の実等への支援を通して、障がいのある方の社会参加と就労機会の充実を図ります。
- 養護老人ホーム及び特別養護老人ホームは、開設からかなりの年数が経過し、施設の老朽化への対応が急務であることから、指定管理者である社会福祉協議会との十分な協議を重ね、施設の移転改築計画策定に向けた検討を進めます。
- 近年、夏の暑さが厳しくなってきており各家庭における熱中症のリスクも高まってきていることから、高齢者が暮らす住宅へのエアコン設置費用に対する助成制度を創設します。

2、住んでよかったと思えるまちづくり

・老朽化が進む道路や橋梁、町営住宅など、長寿命化に向けた計画的な改修を実施します。
・住宅の新築や改修に対する補助は、高騰する費用の状況や脱炭素への取り組みなどを勘案した制度の拡大や、空いている町営住宅等の有効活用を図るため、入居要件の緩和も検討します。
・北見バスについては、路線維持に向けた支援を進めるとともに、高齢者の日常生活に必要な移動手段としてハイヤー利用料金助成制度の推進を図り、利用状況に応じて見直しも検討します。
・町内で食料品や日用品などの買い物が困難にならないよう商工会や各店舗と連携し、安定した供給体制づくりに努めます。
・置戸赤十字病院や歯科診療所などの医療機関に対する支援を行い、子どもから高齢者まで安心して暮らせる地域医療の充実を図ります。
・お墓の管理に悩まれる方も多くなっていることから、納骨方法の選択肢の一つとして合葬墓の整備に向けた検討を進めます。
・令和７年には開町110周年を迎えます。多くの町民の皆さんとともに節目の年をお祝いするよう記念事業等の実施に向けた準備を進めます。

3、元気で活力あるまちづくり

・多様で足腰の強い農業経営体の育成や高性能林業機械等の導入促進、様々な課題解決に向けた産業会議の開催など、より一層の産業振興を図り、後継者や担い手の確保に努めます。
・商工業の振興では、空き店舗の利活用やリノベーションを進めるとともに、商工業者の店舗改修支援制度の拡大を図り、商店街の維持や町内消費喚起策の強化を図ります。
・昨年度、誕生40周年を迎えたオケクラフトは、おけと森林文化振興協会への支援を通じて販売と流通の拡大を図るとともに、新たな特産品開発に向けて取り組みます。
・地域おこし協力隊は、今後も積極的な採用を行い、卒隊後の定住に向けた支援や取り組みを進めるとともに、協力隊事務所に、おけとの魅力発信基地や移住相談窓口としての機能を持たせ、協力隊員の活動を通じた移住促進を図ります。
・ふるさと納税返礼品の充実を図り、より多くの方々に応援していただけるよう取り組みます。

4、子どもたちが大人になっても自慢できるまちづくり

・子どもたちの居場所となる児童館の建設に向けた実施設計に着手します。
・町の歴史や文化に触れるふるさと教育の推進と、学習支援員や特別支援員を配置して学習環境の充実を図ります。
・各地区公民館を地域活動の中心となるように、また図書館を積極的な情報発信や課題解決に応えられるように施設の利用拡大を図ります。
・本年、入学者数が10名を下回った道立高校唯一の福祉科設置校である置戸高等学校の存続に向け、支援対策協議会と連携した取り組みを強化します。

5、自然と調和するまちづくり

・脱炭素社会の構築を目指し、公共施設への太陽光パネルの設置や省エネ化、蓄電設備の設置を進めます。
・町有林の伐採から再造林へと循環型林業を促進し、森林が有する多面的な機能の維持と環境保全を図ります。
・河川や川辺の環境保全にも努め、美しい景観を後世に残す取り組みを進めます。
・空き家バンクの取り組みを通じた空き家の利活用の促進を図り、景観上問題となるような老朽家屋等への対応についても取り組みます。
・各消防団はもとより地域や自治会単位での自主防災組織の結成や活動への支援を進め、職場や学校、地域における防災訓練を実施します。
・日常のあらゆる事態に備えるため、消防団員の確保と消防車両や装備の計画的な更新を図り、消防力強化と災害に強いまちづくりを進めます。

ひとまち おけと

Oketo 7.12 TOPICS

置戸中学校１年生ふるさとの川を学ぶ

ＮＰＯ法人常呂川自然学校の羽根石晃彦さんを講師に、「常呂川環境学習」が行われました。生徒は、春日の風穴に向かう林道入口でタモ網を使いヤマベの稚魚やアメマスを捕まえ、講師から魚の特徴や違いの説明などを受けた後、川に放流しました。その後、勝山公民館で水の循環や採取した土壌を使った実験を通して、地域の森が美しい川や海を守っていることを学びました。

Oketo 7.13 TOPICS

赤十字フェス2024、活動を紹介

赤十字フェスティバル2024in置戸が７月13日、置戸赤十字病院で開催されました。健康チェックコーナーでは、動脈硬化症検査や骨粗しょう症診断などを無料で受けることができ、健康に関心のある多くの来場者が訪れました。また、地震災害等の災害救護活動のパネル展示や避難所体験コーナー、健康相談なども行われ、赤十字の活動を紹介しました。

置戸中学校女子バレーボール部

オホーツク中学校バレーボール大会優勝

置戸中学校女子バレーボール部が、６月下旬から７月上旬にかけて大空町で開催された、第57回オホーツク中学校バレーボール大会（中体連）で優勝し、全道大会への切符を掴みました。

★大会結果

６月29日	１回戦	遠軽南・白滝中学校	２－１
７月６日	２回戦	津別中学校	２－０
	３回戦	網走第二・第五中学校	２－０
７月７日	準決勝	北見北・上常呂中学校	２－１
	決　勝	美幌中学校	２－１

大会を終えて、監督の倉田唯衣教諭は「初戦は緊張から少し硬さも見えましたが、苦しい試合もキャプテンと副キャプテンを中心に大きな声を出し、楽しむことが１番ということをチーム内で共有できていました。置戸の強みである連携した繋ぐバレーを出せたことが優勝に繋がったと思います」と振り返ります。

キャプテンの石川結愛さん（３年）は「大会前からみんな笑顔で楽しんで戦えば必ず勝てると思っていました。優勝することができてうれしいです」と笑顔。「全道大会の目標はベスト８。これまで指導してくれた先生方や、いつも前向きな言葉でサポートしてくれた保護者などに恩返しができるよう、自分たちのバレーをやり切りたいです」と意気込みを話してくれました。

全道大会は、７月31日から８月２日にかけて中標津町などで開催されます。

人事異動

7月1日付の置戸町職員の人事異動等をお知らせします。
（　）内は異動前等です。課・係ごとに掲載します。

■企画財政課

▷企画財政課長　大戸基史（学校教育課長）

▷企画財政課長補佐兼財政係長　小島敦志（施設整備課管理係長兼水道管理係長）

▷ＤＸ推進係長　鈴木良知（総務課総務係長）

▷企画係　齊藤陸（企画係兼ＤＸ推進係）

■総務課

▷総務課長　坂森誠二（企画財政課長兼ＤＸ推進係長）

▷総務課長補佐兼総務係長　尾崎岳史（産業振興課長補佐兼農業振興係長兼林業振興係長）

▷総務係　岩渕真弥（出納室出納係）

■町民生活課

▷町民生活課長兼住民生活係長　須貝智晴（社会教育課長）

▷医療給付係長　平岡俊（森林工芸館工芸振興係主任）

▷住民年金係　安達霞（施設整備課管理係兼水道管理係）

▷税務係　大和谷五輝（総務課管財係兼防災係）

■産業振興課

▷産業振興課長　鈴木伸哉（総務課長）

▷林業振興係長　小島健（林業振興係主任）

▷商工観光係長　表祐太郎（地域福祉センター介護保険係長）

▷商工観光係　杉本晴香（企画財政課地域情報係兼ＤＸ推進係）

▷農業振興係長　上野翼（農業振興係主査）

▷農業振興係　椎名真輝（町民生活課住民年金係）

■施設整備課

▷施設整備課技監兼建築係長　塚田良（施設整備課長補佐兼建築係長）

▷管理係長兼水道管理係長　佐藤準也（町民生活課医療給付係長）

▷管理係主査兼水道管理係主査　遠藤薫（農業委員会農地係主査）

▷管理係兼水道管理係　鈴木洸介（建設係）

▷維持係主任　渡辺満（管理係主任兼水道管理係主任兼維持係主任）

▷建築係　江岸涼太（建築係兼管理係）

■地域福祉センター

▷地域福祉センター所長　菅原嘉仁（会計管理者兼出納係長）

▷地域福祉センター次長兼健康推進係長　木根里子（健康推進係長）

▷健康推進係主査　鈴木麻美（健康推進係主任）

▷介護保険係長　早坂卓（産業振興課商工観光係長）

▷社会福祉係　加藤洋聖（議会事務局庶務係兼議事係）

■出納室

▷会計管理者兼出納係長　石森実（地域福祉センター所長）

▷出納係　高橋沙季（総務課総務係）

■学校教育課

▷学校教育課長　五十嵐勝昭（産業振興課長）

■社会教育課

▷社会教育課長兼社会体育係長　森下辰徳（社会教育課長補佐兼社会教育係長）

▷社会教育課長補佐兼社会教育係長　高橋秀典（企画財政課長補佐兼財政係長）

▷社会教育係主任兼社会教育主事　渡部光一（社会教育係主任兼社会体育係主任兼社会教育主事）

▷社会教育係　内田統希（社会教育係兼社会体育係）

▷社会体育係　天野照央（社会教育係兼社会体育係）

■図書館

▷図書館次長　森田はるみ（業務係長）

▷業務係長　仁木信一（業務係主査）

▷業務係　黄倉菜那美（産業振興課商工観光係）

■森林工芸館

▷工芸振興係　竹田健人（地域福祉センター社会福祉係）

■農業委員会

▷事務局長兼農地係長　田中耕太（町民生活課長）

■議会事務局

▷庶務係兼議事係　前元皇希（町民生活課税務係）

■選挙管理委員会

▷事務局長　坂森誠二（企画財政課長）

わが家のアイドル

錦川　ここねちゃん　●５歳０カ月　●本町

錦川　翔太さん・かおりさんのお子さん

プリキュアのキュアニャミーになりたい！

今年の春から置戸山神太鼓愛好会に入り、練習を頑張っているここねちゃん。おけと夏まつりでは上手に披露することができました。好きな食べ物はお母さんが作るイチゴチーズケーキ。嫌いな食べ物はパプリカ。野菜がちょっと苦手です。もうすぐやってくる誕生日プレゼントには「すみっコぐらし」のおもちゃをおねだりしています。最近楽しかったことは、きたみファミリーランドに行ってプリキュアショーを見たこと。大きくなったら、プリキュアのキュアニャミーになりたいそうです。そんなここねちゃんのことをご両親は「心身ともに健康で元気に育ってほしいです」と、愛娘の成長を温かく見守っています。

今晩つくれる！食改さんのかんたんレシピ

簡単ジャージャー麺

１人分　648kcal　　食塩相当量　2.3g

材料（２人分）

豚ひき肉150ｇ、たけのこ１/２個、しいたけ1.5枚、長ネギ１/２本、にんにく１/２個、しょうが１/２片、サラダ油小さじ１、片栗粉小さじ1.5、ラーメン麺２玉、ごま油小さじ２、きゅうり１/２本、もやし１/２袋、Ａ（鶏ガラスープ小さじ１、醤油・砂糖・酒各大さじ１、テンメンジャン大さじ１/２）

作り方

❶きゅうりはせん切り。もやしは茹でます。それ以外の材料はみじん切り。
❷フライパンにサラダ油をひき、豚ひき肉、しょうが、にんにく、長ネギを中火で焦がさぬように炒める。しいたけ、たけのこを入れ、更に炒める。
❸Ａを合わせ、❷に入れ火が通るまで炒める。火を止め、水溶き片栗粉を回し入れとろみをつける。

ワンポイント

肉などのたんぱく源、野菜のビタミンを一緒に摂り「夏バテ」しない元気な体で過ごしましょう！

まちづくり月記

置戸町長　深川　正美

猛暑の中、第四十七回人間ばん馬大会はレースに懸ける選手たちの熱い魂と多くの歓声を残し、終了できました。実行委員会はじめ多くの方々のご尽力に感謝申し上げます。

その三日後、半世紀ぶりとなる常元国有林で山火事が発生しました。消防団はじめ職員で初期の消火活動を開始しましたが、陸上消火だけでは困難と判断し、知事に防災ヘリ出動と自衛隊の派遣要請を行い、ヘリによる空中散布や山林をブルで道を拓きながら、消防団員等の懸命な消火活動により、七月十三日に完全消火を確認し、対策本部を解散しました。国・北海道・北見地区消防組合等の迅速な対応、町内事業者や町民皆様のご協力や応援をいただき、最小限の被害で収めることができました。後日、現地で消火作業に当たった方から「ラップに包んだ塩の効いたおにぎりがうまかった」と言われました。職員が炊き出しで握ったものだと判ります。その労いの言葉に感激し、「不幸中の幸い」として、私たち職員も貴重な経験を積むことができ、これからのまちづくりに生かしてまいります。

戦後七十九年目を迎え、「戦没者追悼式」そして原爆の廃絶を訴える「反核平和の火リレー」が行われました。この風化しつつある戦争体験を後世に伝え、「決して繰り返してはいけない」そして「災害は忘れた頃にやってくる」、「平和や地域はみんなで守る」、この教訓を心に刻みます。

多くの方々の協力でイベントを開催、災害を克服し「幸せは人がつくる」、置戸の町は、そして置戸町民はすごいなと改めて感じます。本当にご苦労様でした。

健やかライフ

交通費助成サービスについて

今月の担当
高齢者福祉係主査 當麻　隼 地域福祉センター高齢者福祉係 （☎52－3333）

高齢になっても障がいがあっても今まで暮らしてきた地域で安心して暮らし続けるためには、健康を保つことは大切ですが、病気の治療のために町外へ受診する方々がたくさんいます。

しかし、町内でも高齢化率の上昇が見込まれる中で、気軽に送迎を頼める人がいない、バス停までの道のりが遠いなど、受診が不便な地域にお住まいの方はたくさんいます。また、乗り降りの手助けや見守りが必要で公共交通機関を利用することが難しい方もいます。そういった自分で受診することに困難を感じる方々にも、安心・安全に受診の移動手段を確保することは、これからの人口減少・高齢化社会において、重要な地域課題のひとつです。

そこで、バスやタクシーを利用して町外の病院を受診する高齢者の方を対象にした、交通費助成サービスについてご紹介します。

■高齢者通院交通費助成事業

助成対象者	75歳以上の方で北見バスを利用して訓子府町や北見市にある病院を受診した方。 ※北見バスフリーパスチケット（1日乗車券）を利用の方も対象になります。
助成額	バス運賃の２分の１（市内交通費を含む）。
申請受付	年３回（４月、８月、12月にまちのおしらせでご案内しています）で病院の領収書、印鑑、初めての方は振込口座番号が確認できる書類を持って地域福祉センターに申請してください。 ※８月は申請月です。受付期間は令和６年８月５日（月）から８月19日（月）までとなっていますので、対象になる方は申請を忘れずに行なってください。

■高齢者等介護移送費助成事業

助成対象者	介護や要支援の認定を受けている又は人工血液透析治療を受けている方で、町外の病院を受診するときに自家用車やバスでの通院が困難でタクシーを利用する方。
助成額	介護保険料段階区分に応じて支払ったタクシー料金の６割から９割。 ※通院だけではなく、転院や退院時も利用可能です。また、乗車時に利用したストレッチャー等の使用料も助成対象になります。
申請受付	事前登録が必要ですので、まずはご相談ください。

病気の重症化を予防しながら、安心して受診が続けられるよう、広く皆さんに利用していただきたいと考えています。

■お問い合わせ　地域福祉センター高齢者福祉係（☎ 52-3333）

地域おこし協力隊活動日誌

＼ラフティングと宿づくりの経過／

地域おこし協力隊員　青木　ゆめの

　こんにちは、協力隊の青木です。

　普段生活をしていると鳥の鳴き声は聴こえても、どこにいるのか、範囲が広くなかなか何の鳥だろうと見極める時間もなく飛び去ってしまいます。ですがラフティングでは水場で休んでいるいろんな鳥たちの近くまで行けることも楽しみの一つで、今年はママに付いていくオシドリの雛の姿が見ることができ、ほほえましく可愛かったです。

　宿づくりの経過ですが４月からお家の中のごみを捨て、不必要な壁や天井を壊し、白アリに食われていた柱などを交換したりと基礎工事を手伝ってもらい、作業を進めていました。

　６月は私が作業で使いそうな脚立や噴射機、ハウスのパッカー、梁、作業用ライト…と、町の方々に頂いたり、貸してくださったり、助かりました。今は断熱材が入っていない壁にホームウールを敷き詰めています。

　一つの暮らしの場所をつくるということは草刈り、丸鋸、金属を研磨するグラインダー、チェンソーなどの電動工具を使います。私が一人でも使えるよう道具の使い方とその危険性も周りの方々が同時に教えてくれるので、学びが多い時間です。できないことばかりですが、今後も皆さんに手を借りる機会もあると思うので、その時はどうぞよろしくお願いいたします。

喜びと悲しみ（敬称略）

■ご出生おめでとうございます

○倉本　龍之介　女児 陽奈（ひな）　林友　6/2
　　　　末旺

人の動き

●世帯数	1,358世帯（＋6世帯）
●人　口	2,566人（＋8人）
●男1,183人（＋3人）	女1,383人（＋5人）

令和６年６月30日現在（ ）内は５月末比

置戸の情報をインターネットでチェック！

人と、木と、おけと　　ホームページ　　YouTube

編集後記

☆５人曳き決勝レース後のインタビューで「カツヤマックス」が引退を表明しました。これまで５人曳き４連覇を果たすなど、大会の歴史に名を刻んできた強豪ぶりは、今後も語り継がれることと思います。多くの感動をありがとうございました。（吉）

■今月号の表紙：６月30日、第47回人間ばん馬大会（５人曳き決勝レースのカツヤマックス）